

3学年だより

～ 今週の言葉 ～

『人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし 急ぐべからず』

～ 徳川 家康 ～

令和 3年 3月 5日(金) 発行 第41号

卒業生に贈る ～ 母校というもの ～

時の流れとは本当に正確で休むことがなく、「あと一ヶ月、あと〇日」と言っていた入試も、本日で終了しました。これまで本当にお疲れ様でした。あとは、合格発表を待つばかりです。たいへん気になるところでしょうが、これまでの頑張りを信じ、心穏やかに待ちたいものです。



入試が終わると、「卒業式」を迎えます。この好間中学校で生活するのも、卒業式を含めてあと5日となりました。これまでだいぶ張り詰めた、落ち着いたかない日々を過ごしてきたでしょうから、慣れ親しんだ校舎で友と過ごす最後のひとときを愛おしんでほしいと思います。

さて、中学校では、卒業するにあたり「卒業台帳」というものを作成します。卒業生一人一人の氏名が記された名簿のようなものです。例えば、皆さんのご家族に好間中学校の卒業生がいらっしゃれば、その方の名前も掲載されています。今年度の卒業生分もすでに作成しました。「卒業台帳」には氏名とともに番号をふっていくのですが、今年度の卒業生には16,700番台の番号がふられました。つまり、本校は16,700人以上の卒業生を輩出しているということです。きっと全国に好間中学校卒業生がいらっしゃることでしょう。

義務教育を終えて、皆さんも好間中学校卒業生として歩み出し、好間中学校は「母校」へと変わります。

母校の存在はありがたいものです。そこから離れると、その存在に支えられることがあります。また、同じ学び舎で過ごした「同窓生」と、時を超えて語り合う喜びに出会えることもあります。

これからはますます自らの責任で人生の選択をしていかなければなりません。人生は長く、少し複雑で、厳しいことも起こります。でも、母校はいつもここにあり、皆さんの活躍を見守っています。

母校で過ごした日々は、くじけそうになる皆さんをきっと勇気づけてくれることでしょう。



誇れる母校の、誇れる卒業生として、立派な巣立ちを…と願います。

令和3年3月12日(金) いわき市立好間中学校『第74回卒業証書授与式』 92名巣立ちのときです。

～ 3学年の先生方にインタビュー 「母校」はどこですか？～

- 浦辺 政彦先生 東京都渋谷区立本町中学校
- 杉本 洋人先生 いわき市立小名浜第一中学校
- 廣木 祐太先生 いわき市立中央台北中学校
- 鷲 宏明先生 いわき市立錦中学校
- 橋本 良子先生 いわき市立平第一中学校
- 渡邊 香里先生 いわき市立内郷第一中学校

～ 3学年の先生方が願う「卒業証書授与式」～

- ☆ 一本芯の通った、真心のこもった**返事** ～「ありがとう」も「さようなら」も全部の思いを「はい」の一言に込める。おへその下の丹田(たんでん)にぐっと力を込めると気持ちのよい返事ができます～
- ☆ 三年間を思い出しながら、歌詞の意味をかみしめて歌う**式歌** ～「意味のないいさかいに泣いたあのとき 心通ったうれしさに抱き合った日よ」いろいろな景色を思い出しながら歌ってほしいです～
- ☆ 式の最後に堂々と歌い上げる**校歌斉唱** ～好間中学校卒業生としていよいよ巣立ちのときです～
- ☆ 凜として(清らかで美しく、勇ましい様子)落ち着いた**たたずまい** ～皆さん一人一人が主役です～

♪ 来週の予定

8日(月)	卒業式予行③④	15:50 頃下校	11日(木)	学年時間割	13:20 頃下校
9日(火)	卒業式練習⑥	15:50 頃下校	12日(金)	卒業証書授与式 10:30 (9:50 登校完了) ～詳細は後日連絡します～	
10日(水)	卒業式練習⑤⑥	15:30 頃下校			